

## 小学生の部 入賞

ぼくは、4年生の時から野球チームに入っている。そして土日は、いつも練習と試合だ。ぼくのチームのかんとくは、一日中ぼくらのために熱心に教えてくれる。だけど、ぼくの入っているチームは、月謝0円のボランティアのチームだ。それでもかんとくは、平日に仕事がありながら、毎週末熱心に指導をしてくれる。ぼくは、このチームでこのかんとくと出会えなかったら、こんなに長く野球を続けていないと思う。

他にも平日に、試合日程などの調整をしたり、スタートオーダーなどを、朝早く連絡してくれる。ぼくらが学校に行っている間も、野球チームのことを第一に考えてくれる。だからぼくは、練習が大変でもやめずに、楽しく野球を続けてこられた。

だからここで言う。

「かんとく、いつも熱心に野球を教えてくれてありがとう。これからも野球をがんばっていききたい。」

愛知県江南市小学6年生

わたなべしんた  
渡邊 志太さん